

多目的スペースに220V型相当のマルチディスプレイ 授業・部活・イベントの盛り上げや情報発信に活用



導入先

学校法人佐野日本大学学園さま

- 栃木県佐野市
- 1964年設立。佐野日本大学短期大学、佐野日本大学高等学校、佐野日本大学中等教育学校(6年間一貫教育)の3校を設置・運営されている。



導入商品

インフォメーションディスプレイ

PN-V553 (55V型) × 16台

サイネージコントローラー、コントロールキット

デジタルサイネージソフトウェア

e-Signage S スタンドアロン版 PN-SS21

- 2025年7月、多目的スペースに導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

大人数の授業や講演会で使用していたプロジェクターは、機器の準備が毎回大変なうえ、コントラストが十分でないので細かい文字が見えづらかったり、室内を暗くする必要があるので生徒がメモを取るのに不便だったため、使いやすく見やすい機器を導入しようと考えました。

220V型相当の16面マルチディスプレイは、細かい文字まで高精細にくっきり表示可能。

壁面の高さとはほぼ同等の大画面なので、後方の離れた席の生徒からでも見やすく好評。

授業などの学びの場や、部活動、イベントの盛り上げ、入学希望者への情報発信で活用。

■インタビュー 学校法人佐野日本大学学園 ご担当教諭さま・入試室さま

■導入の背景

**映像投影に要する準備負担を軽減したい。
明るく高精細なディスプレイへの置き換えへ。**

生徒による探究学習の発表会や、大学教授による講演会などで大勢の生徒が集まった際に資料や映像を投影していたプロジェクターは、毎回機器を運んできて投影位置や画角を調整するなどの準備が面倒でした。またコントラストも十分でないので細かい字が見えづらく、室内を暗くしないといけなかったので手元でメモを取るのにも不便だったことから、使いやすく見やすい大画面ディスプレイを導入しようと考えました。

■選ばれた理由

**照明の点いた明るい室内でも見やすい。
壁面の高さいっぱいの画面サイズを選べる。**

さまざまな機器を検討していた中、駅などで数多く導入されているマルチディスプレイに着目。画面が明るいので室内の照明が点いたままでも見やすく、高精細であることから、授業で細かい文字を映してもつぶれずにくっきりと表示できる点を評価しました。シャープの豊富なラインアップから最適な画面サイズを選べたので、壁面の高さいっぱいに設置できたことも満足しています。

■導入後の効果

**講演会などの資料も大画面で見やすく表示。
部活動の応援などイベントの盛り上げにも。**

多目的スペースの「SANICHI COMMONS」に16面マルチディスプレイを設置。探求学習や講演会で資料などを大画面に明るく精細に表示できるので、大人数が集まって見る時でも見やすく好評です。全国大会に出場した運動部を応援したり、ハロウィンなどのイベントで映像を映して演出したりするなど、生徒の交流を深めて学校生活を盛り上げるのにも活用しています。またオープンキャンパスの際には、入学希望者へ本校の雰囲気や部活動の魅力を発信してアピールするのにも役立っています。

■今後の展望

**海外との国際交流授業での活用も検討。
生徒が制作した部活動のPR動画の配信も。**

海外の学校との国際交流で生徒が会話をする様子をみんなで見るなど、さまざまな授業で積極的に活用したいと思います。また部活動では、部員数の多い運動部のミーティングで、対戦相手の試合映像を見たり作戦を研究したりするのにも便利です。「SANICHI COMMONS」には昼休みに食事をする生徒が多く集まるので、各部でPR動画を制作して部員募集や情報発信をするなど、活用の幅をさらに広げていきたいと思っています。



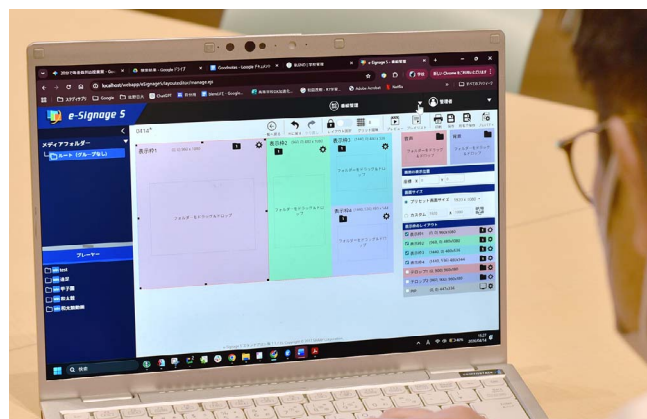
多目的スペースの壁面に16面マルチディスプレイを設置



220V型相当の大画面なので、大人数が集まっても見やすい



部活動の応援などイベントの盛り上げにも活用されている



e-Signage Sでは用途に応じて表示レイアウトを簡単に変更可能